

G 空間 EXPO2015

日本写真測量学会・日本リモートセンシング学会 シンポジウム

地球観測の発展に向けたコミュニティと利用の連携

【主催】: 一般社団法人日本写真測量学会、一般社団法人日本リモートセンシング学会

(共催): 一般社団法人地理情報システム学会

- 開催日時: 2015年11月28日(土) 14:00~17:00(13:45受付開始)
- 開催場所: 日本科学未来館7F 会議室1 〒135-0064 東京都江東区青梅2-3-6
- アクセス: 新交通ゆりかもめ「船の科学館」駅下車徒歩5分
「テレコムセンター」駅下車徒歩4分
東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート」駅下車徒歩15分

【趣旨】

2015年1月に新しい宇宙基本計画が決定され、宇宙政策の目標のひとつとして「民生分野における宇宙利用推進」が示されました。また、ひまわり8号が運用を開始し、GOSAT-2の開発が進められるなど新たな観測手段が登場するとともに、JAXAが国立研究開発法人に移行し、技術の発展・先導、社会課題の解決による価値創造を加速するとしています。一方、民間側でも気候変動などの地球規模、広域の課題が今後の企業活動にも大きな影響を及ぼすことが認識され始めており、地球観測によって得られる情報の重要性が高まっています。そこで、本シンポジウムでは、地球観測情報の活用が期待される防災、食料、健康分野における取り組みについて紹介し、今後、地球観測コミュニティとの連携、協働をいかに進め、発展させるかを議論します。

【プログラム】

(敬称略)

総合司会: リモート・センシング技術センター 福田徹

- | | | |
|-------------|--------------------------------------|---|
| 14:00-14:05 | 趣旨説明 | |
| 14:05-14:30 | 「グローバルビジネスと気候変動」 | (株)三井物産戦略研究所 本郷尚 |
| 14:30-14:50 | 「リモートセンシング技術を活用した防災・リスク管理体制の構築」 | (株)豊通エレクトロニクス 相馬哲之介 |
| 14:50-15:10 | 「持続可能な原材料調達に向けての味の素グループの取り組み」 | 味の素(株) 長谷川泰伸 |
| 15:10-15:30 | 「健康分野での取り組みの動向」 | リモート・センシング技術センター 福田徹 |
| 15:30-15:45 | <休憩> | |
| 15:45-17:00 | パネルディスカッション
「地球観測の新たな社会実装の開拓に向けて」 | 司会: 国際航業(株) 赤松幸生
パネリスト: 各講演者+主催・共催学会代表 |
| 17:00- | 閉会の辞 | |